（第３号様式）

会　議　要　旨

会議名	「館山市図書館整備基本方針」策定に係る第２回ワークショップ
開催日	令和８年９月３日（木）
開催場所	館山市図書館
出席者	別表のとおり
会議概要・結果等	**【目的】** **第１回ワークショップを踏まえて作成した「館山市図書館整備基本方針（案）」について、意見を集める。** **【会議概要・結果等】** １　開会 ２　事務局説明について［対応：里島係長］ ３　質疑応答 〔主な質問・意見等〕 ＜移転に関する質疑＞ ○総合管理計画の基本方針の中に「施設機能の複合化を行い～」と文言があるが、コミュニティセンターも老朽化していることから、コミュニティセンターとの複合施設を検討しなかったのか。 ⇒現在、市では地区公民館再編計画をもとに、地区公民館の再編を計画している。その中ではコミュニティセンターの建替えについて計画がないためコミュニティセンターとの複合施設は難しいと判断し、検討しなかった。 ○コンセプトが色々書いてあるが、それを実現できるためのスペースは確保できるのか。 ⇒現在の図書館からイオンタウン館山の施設で代替できるトイレ・集会室等を削ったうえで、同等の面積となるよう要望している。現在の図書館は縦長で階段もあり、通路が多いので、移転に伴いレイアウトが効率的になることで、スペースの確保ができることを見込んでいる。具体的な場所は協議中なので、回答を差し控える。 ○移転した後の課題も出てくると思う。他の参考事例を把握しているだろうか。 ⇒茂原市図書館の館長からは、館内の音の面で課題はあると想定していたが、解決できたと聞いている。デメリットよりもメリットが多いと聞いている。 ○パブリックコメントの期間や、全体的な事業スケジュールは。

	⇒パブリックコメントは9月11日から10月11日までの1か月間実施する。全体的なスケジュールとしては令和9年11月に新図書館開館予定だったが、８月のワークショップでご指摘をいただいたため、改めてスケジュールを組みなおしている。令和9年～令和10年の開館を目指している。 ○津波浸水区域への移転について、今後比較検討を続けることと思うが、人的損害についてはどのように考えているか。また、整備基本方針に「検討します」との文言があるが、検討した結果なしになる場合はあるか。 ⇒人的損害については、イオンタウン館山の職員と共に、一時避難所に速やかに退避できるよう調整していく。被害が最小限に収まるよう、対策について引き続き検討していく。 ＜機能面に関する質疑＞ ○沖縄の読谷村では、図書館にスターバックスコーヒーが入ってる。そういったおしゃれな図書館はできないか。 ※読谷村は、ゆんラボ・未来館というFPI運営の複合施設内に図書館が入っている（TSUTAYAを運営している株式会社カルチュア・コンビニエンス・クラブが図書館運営を担当している） ⇒読谷村と館山市で異なる点として、館山市では引き続き職員による運営を考えている。指定管理者制度による運営だとカフェの設置等されるケースもあるが、郷土資料の収集、除籍の関係で課題があるので、職員での運営としている。 ○学生が勉強するスペースが少ないので勉強スペースが多い方がよい。 ⇒勉強スペースについては、従来のように静かに勉強できるスペースと、楽しく過ごせるスペースが共存できるよう検討している。 ○図書館とは別に自習スペースを設ける、というのはどうか。 ⇒この夏に社会福祉協議会がイオンタウン館山に自習スペースを設けたと聞いている。 ○図書館機能の充実について、おすすめの本や新着の本がわかりづらいのでわかりやすくしてほしい。 ⇒南房総市図書館の例では、図書館に入ったらすぐに新刊が目に入って富津市は真ん中にモニュメントがあって、周りに本が設置されているのを把握している。レイアウトがわかりにくいとの意見は伺っているため、検討したい。毎月テーマを決めて、特設コーナーにて図書の展示を行っている。房日新聞やＳＮＳで告知しているので、より伝わるように検討していきたい。 ＜運営面に関する質疑＞

	○アンケートの結果に「開館時間の延長」について多く要望が寄せられているが、実施しないのか ⇒移転時は現在の営業時間で行い、移転後に要望等があった場合は検討する。夜間開館については、過去に 20 時まで開館していた際に 19 時以降の来館者が少なく、19 時に縮めた経緯がある。 ○本を購入するのに、イオンタウン館山に入っている TSUTAYA で購入したらどうか。 ⇒現在も定期的な選書以外で購入する場合は、宮沢書店を利用している。地元の書店も大事だと認識しているので引き続き積極的に利用していきたい。 ○アンケートのやり方について、図書貸出の付箋にＱＲコードを付けた例もある。パブリックコメントの案内用紙を貸出時に渡すと大変なので、検討してもらいたい。 ⇒回答を多くもらいたいので、アンケートやパブリックコメントの案内方法は、検討してみたい。 ○リスクの軽減のため、郷土資料のデジタル化を検討してみては。 ⇒事務局も有力と感じているが、人員が少なかった関係で手が足りなかったところがある。こちらも進めていければと思っている。 ＜その他＞ ○図書館の郷土資料を博物館の資料と一緒に保管してみてはどうか。 ⇒課題もあると思うが検討する。 ４　館長挨拶 **５　閉会**